

登録コード	UA116600	開講年度	2026				
授業題目	経営戦略論特講					担当教員	藤野 義和
						副担当	
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	木曜・1時限		
				授業形態	講義		
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」					【授業の達成目標】	
	2 6 UAカリ・総人社・経済学, 2 5 UAカリ・総人社・経済学, 2 4 UAカリ・総人社・経済学						
	【経済学】経済学分野の高度で先端的な知識と技能を有する。					・経営戦略における主要なトピックスの内容を、論理的かつ明瞭に説明できるようになる。	
	【経済学】専門知識に基づく論理的な思考の下に、地域・社会・経済について、必要な量的・質的データを採取する能力及び、採取したデータを用いた実証分析や社会調査を行う能力を有する。その分析能力を、地域・社会・経済の課題解決に多面的に展開できる応用力を有する。					・開発経済学の主要なトピックスを用いて、現実の課題の解決方法を提示できるようになる。	
(2)授業の概要	この講義では、実在する企業の経営戦略の事例を紹介するとともに、大学院レベルの教科書にに倣いながらも最新の研究動向等を踏まえ経営戦略論の考え方を紹介し、事例を解釈していく。これらはディスカッション通じて行うこともある。 遠隔授業を実施する際は、Zoomを使用したリアルタイムオンライン授業とする。ZoomミーティングのURLは、eALPSまたはメールにて事前にお知らせする。						
(3)授業計画	基本的には以下の通りですが進捗によって変更する場合がある。 第1、2回 経営学の基本：経営学の基本を学ぶ 第3回 戦略の基本：戦略の基本について学ぶ 第4回 業界の構造：液晶テレビ市場の事例で学ぶ 第5回 基本戦略（一般戦略）：回転寿司業界の事例で学ぶ 第6回 製品のライフサイクル別戦略：Appleの事例で学ぶ 第7回 社内の経営資源の捉え方：トヨタの事例で学ぶ 第8回 市場創造の戦略：ヤマト運輸の事例 第9回 ビジネスモデル：アスクルの事例で学ぶ 第10回 ネットワーク戦略：Facebookの事例 第11回 成長戦略：ライザップの事例で学ぶ 第12回 資源展開：ビール業界の事例で学ぶ 第13回 事業領域：しまむらの事例で学ぶ 第14回 戦略の社会的側面：パタゴニアの事例で学ぶ レポート課題の出題時期や提出期限等については初回ガイダンス又はeALPSにおいて適宜周知する。						
(4)成績評価の方法	期末レポート100%						
(5)成績評価の基準	例題と同レベルの問題が解ければ「水準にある」、応用問題が解ければ「やや上にある」、やや難しい応用問題が解ければ「かなり上にある」、例題とは異なる難しい応用問題が解ければ「卓越している」						
(6)事前事後学習の内容	授業前に教科書を熟読し予習すること。						
(7)履修上の注意	経営学を初めて学ぶ人は参考書（加護野・吉村，2021）も購入することをお勧めします。						
(8)質問、相談への対応	授業終了後もしくはメール（yoshikazufujino@shinshu-u.ac.jp）で受け付ける。						
【教科書】	初回講義時に指示する						
【参考書】	加護野忠男・吉村典久（2021）『1からの経営学＜第3版＞』碩学舎、2,400円＋税（3月発売予定） ＊第1、2版ではなく最新のものを使用予定						